

体育科3年生は11月のゴルフラウンド実習に向け外部での練習を始めました。「タイウゴルフインヤシロ」まで全員自転車で15



分ほどかけて向かい、榎本和男氏からレッスンを受けました。基本的なことは学校でやってきているのですが、実際にボールを飛ばすように打つのは難しいようで、力が入ってうまくボールが上がらなかったり、まっすぐ飛ばなかったりと生徒たちは苦戦しているようでした。中には「経験あり」というフォームの生徒もいました

が、これからが楽しみなようで和気霽々と練習していました。マナーを守り、しっかりと練習を積み、上達してほしいです。同時刻、体育科3年山口選手は、U-20日本陸上競技選手権大会に出場。大学1年生も交じる大会で見事2位になりました。(写真一番左赤いシャツの選手) ベスト記録には届きませんでした。51m台と安定感を発揮。さらに磨きをかけて、次週行われる近畿大会では全国インターハイ出場を決めてほしいと思います。この大会は、世界陸上選考会の前に行われており、大きな大会での経験が今後生きてくると思います。頑張ってください。



また、文化発表会の準備も進んできたようです。3年1組は生活科学科の学科紹介の内容を含めた劇をするようで。私にも出演依頼が来ました。校長室の撮影では真剣に演技をして撮影をしていきました。できあがりを楽しみます。私はESS部の質問にも英語で回答するように指示され、どのように使用されるのか分からないのですが、部、学科、クラスの取組として少しずつ気運が高まってきたようです。今年も残念ながら、校内での鑑賞ということで保護者の皆様には見ていただけないのですが、ケーブルテレビも入るようなので、ご覧になれる機会もあるかと思えます。さらに、飲食関係の模擬店等は今年も出店なしということですが、食堂と生活科学科が連携して行う生菓子販売や後日販売となる焼き菓子販売などできる事はやろうという取組をしていますので、いろいろな部署からの報告を楽しみにしてください。感染防止対策をとりながら、文化発表会を楽しめるように最後の詰めをしっかりとしていきます。よろしくお願ひします。

本校校門前では、時折、白バイ警察官が横断歩道を渡る歩行者の安全確保のため取り締まりをしています。東京オリンピックを契機に交通ルールを見直す風潮となり、私自身も認識を深めることとなりました。警察官は取り締まるということから文句を言われる機会も多く大変な仕事をされているという実感です。私たちが意識を高く生活することで、住みやすい世の中になることは勿論ですが、警察の方がおられることで安心が保たれている部分もあると思います。気持ちの良い挨拶をしながら警察官の活動も支援できればと思います。

5月30日から教育実習に来ていた大江翔悟先生(龍谷大4年71回生)の研究授業(世界史)がありました。他3名の教育実習生(いずれも71回生で親和女子大4年藤原麻央先生(保健体育)、大阪経済大4年清水翔至先生(保健体育)、神戸松蔭女子大4年岡本愛美先生(英語))も順次研究授業を行っていきます。緊張の面持ちでスタートした実習でしたが、卒業生ということもあり、生徒に馴染むのも早く、また生徒たちも本当に素直で反応も良く、実習生もやりやすかったと思います。実習生の様子を見に来られた大学の先生も生徒の反応には驚くばかりで、「こういった生徒たちなら私もいつまでも授業をしたい」と言われるくらいでした。実習生の皆さん、最後まで気を抜かず頑張ってください。



先日、「やしろの森公園」の総会に行ってきました。運営方法やイベント等の事業報告がありました。本校も生活科学科児童研究部がイベントのお手伝いをしたり、加東市ツアーで公園を利用した際に子供たちと一緒に活動に参加したりするなど関わりは深く、報告を聞いているとまだまだ協力できる場所がありそうです。建設会社がイチゴを工場で栽培したり、ノズルを作る会社がメロンを栽培したりそれぞれ持っている特許を活かして一次産業に入ってきています。近くの施設を利用した研究やお手伝いで自然環境への関心を深めて産業に活かすことを考えていきましょう。6月中旬になりました。いよいよ梅雨入りです。体調管理に気をつけていきましょう。